

SDGsの実践プロジェクト ～放置竹林問題を考える～ 参加学生募集！

こんな人にオススメ！

- ✓ 環境問題に興味がある
- ✓ 企業との連携に興味がある
- ✓ 地域課題の解決に関心がある
- ✓ 現場に出て実践的に取り組みたい

この授業は、SDGsのうち環境問題に関する課題に実践的に取り組む授業です。

- ①全国で放置竹林が問題となっており、各地で取り組みが進められています。
- ②本PJでは、神戸市北区をフィールドに、竹林の伐採と地域での利活用の方策の検討するとともに、地域課題について学びます。
- ③竹の利活用方法については、企業や神戸市と連携して調査・企画し、地域の竹資源を使った地域経済循環の実現を目指します。また、使用済み竹製品は竹炭土壌改良剤にして土に還し、循環を意識した取り組みを行います。

例：竹ペレット製品(バイオプラスチック)、竹チップの活用、竹炭土壌改良剤の地域への配布

- ④年間をとおして活動記録をまとめます。また、対外的な発表の機会を設けます。

▼申込期間： **4月8日(火)～5月2日(金)**

4月16日(水)、17日(木)、22日(火)、24日(木)

▼事前説明会：時間：お昼休み 12:20～12:50

場所：地域連携センター(KOREC：12号館1階)*オンライン可

▼募集人数：**10名程度**（応募多数の場合は申込の記述をみて選考します）※原則、全てのプログラムに参加できることが条件です

▼定例ミーティング：**5月8日(木)～学期中** **木曜日5限目(予定)**

QRコードを読み取り、または

▼応募方法：リンク先から (<https://forms.office.com/r/vxn2UCq489>)
申込フォームに必要事項を記入して送信してください。



主なプログラム（昨年の実績）

授業（ミーティング）の頻度は月に2~4回で、現地活動とあわせて年間15回の開催を目安とします。それにプラスして、企画の実践に取り組みます。

本授業とは別に、認知拡大に取り組む学生の自主的な活動もあります。

企業・自治体との連携に取り組みたい人、実践力を付けたい人におススメです。

2024年度の活動

2024年4月
クラウドファンディングの取り組み開始

5月
王子動物園にて竹炭の活用

6月
淡河Bambooプロジェクト活動拠点場所訪問

7月
甲南大学と須磨離宮公園にてセタイペントの実施

7~8月
キエーロに竹を混ぜることによる分解効果検証

10月
参加者を募り流しそうめんイベント実施



2024年11~12月

クラウドファンディングの実施

10月19日
神戸市「かんぱく（環境博覧会）」への参加

10月
他所の竹林での竹刈り&竹チップづくり @極楽寺

10月~2月
現地活動

12月
イベントへの参加
1日 甲南大学・キッズフェス
8日 御影クラッセ・光フェス
9日 神戸市・SDGsマルシェ

2025年3月9日
自ら主催するイベント「バンブーにサンキューマルシェ」開催



放置された竹林は棚田を侵食してしまうんだって



竹炭は土壌改良剤にも使えるよ



学内竹灯籠

- 竹灯籠をCommonsと2号館をつなぐ通り廊下に計134個設置
- 阪神淡路大震災の日には、追悼の意を込めて慰霊碑の前に展示場所を移動させて展示を行った

